

2025 年度二都市間交流事業プログラム＜ソウル＞派遣クリエイター 募集要項

トーキョーアーツアンドスペース（TOKAS）では、海外の都市や芸術文化機関と提携し、各分野で活躍するクリエイターの育成・支援ならびに各都市と東京間の国際文化交流を促進するため、相互にクリエイターを派遣・招聘するレジデンス事業を行なっています。この度は、ソウルで約 3 ヶ月滞在制作を行うヴィジュアルアート、パフォーマンスアート分野で活動する日本拠点のクリエイターを 1 名募集します。

国立現代美術館ソウル館、ソウル市立美術館、サムスン美術館リウム、アートソングェセンターをはじめとする美術館やアートセンター、またギャラリー・ヒュンダイや国際ギャラリーなど、現代美術のギャラリーも多いソウル市は、アジアで最も活発なアートシーンを体験できる都市のひとつです。

派遣先であるSeMAナンジ・レジデンシーは、ソウル市立美術館が運営するレジデンスです。毎年約20名の国内アーティストを通年で受け入れるとともに3-5名の海外クリエイターを招聘し、常時制作、リサーチ、展示が展開されています。

派遣先：SeMA ナンジ・レジデンシー（SeMA NANJI RESIDENCY）

108-1, Haneulgongwon-ro, Mapo-gu, Seoul, Korea

URL: https://sema.seoul.go.kr/en/visit/nanji_residency

1. 本プログラムの特徴

- ① 韓国内外で活躍するアーティストとの創造的な対話や交流を持つことができます。
- ② 評論家やキュレーターとの面談、批評を受ける機会があり、滞在終盤に開催されるオープン・スタジオとおして活動を広く紹介することができます。

2. 派遣日程および募集人数

[滞在期間] 2025 年 9 月上旬～2025 年 11 月下旬（予定）

[募集人数] 1 名

3. 支援内容

- ① 渡航費※1
- ② 活動支援金※2 300,000 円
- ③ 滞在費※2,3 1 日 4,200 円×滞在日数
- ④ 住居及び制作スタジオ
- ⑤ 滞在中のイベントプログラムに関わる広報

①②③は TOKAS が支給します。④⑤は SeMA ナンジ・レジデンシーが提供します。

※1 居住地より直近の国際空港から派遣先直近の国際空港までの最短経路による往復航空券（エコノミークラス）を提供します。

※2 所得税、復興特別所得税として国内居住者は 10.21%が源泉徴収されます。

※3 滞在中に派遣先を不在にする場合、不在日数相当の滞在費の返還を求める場合があります。

4. 応募資格

下記のすべてに該当する方：

- ① 日本国内に居住していること（日本国内で住民登録をしていること）
- ② ヴィジュアルアート、パフォーマンスアートの分野での作品制作、展示実績が3年以上あること
- ③ 滞在に支障のない十分な英語力、または韓国語力を有すること
- ④ 自立して生活、制作、リサーチ活動が出来ること
- ⑤ 一次選考を通過した場合は二次選考の面接に必ず出席できること ※遠方に居住の場合はオンラインでも可
- ⑥ 原則として、個人による応募のみとし、グループによる応募は不可
- ⑦ 原則として、学生は対象外。ただし博士課程学生は除く（派遣時点）

5. 参加条件

- ① 派遣期間中、派遣先での制作活動に専念すること
- ② ソウル市及び東京都の芸術文化活動の発展に貢献すること
- ③ 派遣前オリエンテーションに参加すること。ならびにプログラム終了後、TOKAS に本プログラムについて規定の報告書を提出し、帰国報告会に参加すること
- ④ 要請があればTOKAS 本郷で開催されるレジデンス成果発表展、イベント等に参加すること

6. 応募受付期間

応募申込期限：2024年10月30日（水）日本時間18時まで

作品データ提出期限：2024年11月6日（水）日本時間23時まで

7. 選考方法・スケジュール

- ① 一次選考（書類審査）：2024年11月下旬～12月上旬（予定）
※結果は2024年12月上旬に一次選考通過者にのみ個別にご連絡いたします。
- ② 二次選考（面接審査）：2024年12月中旬（予定）
会場：トーキョーアーツアンドスペースレジデンス [東京都墨田区立川2-14-7]
※結果は2024年12月下旬までに二次選考参加者全員に個別にご連絡いたします。
- ③ 最終選考（派遣先による書類審査）：2025年1月中旬～2月上旬（予定）
※結果は2025年2月上旬までに最終選考参加者全員に個別にご連絡いたします。
- ④ 派遣決定者の公表：2025年2月中旬（TOKAS のウェブサイトにて発表いたします）
※選考の経緯、結果に関する個別の問い合わせは受け付けておりません。

8. 応募方法

[応募申込]

ウェブサイトからアプリケーションパッケージをダウンロードしてください。

「応募書類・資料作成マニュアル」(Manual.pdf) をご確認の上、9. 応募書類・資料 ①基本情報入力フォーム ②アプリケーションフォーム A（日本語版）及びアプリケーションフォーム B（英語版）、③推薦状 1 通を 10. 応募書類送付先までメール添付にてご送付ください。その際、メールの件名に【お名前（フルネーム）：2025 年度二都市間交流事業プログラム＜ソウル＞応募】と記載してください。

[作品データ提出]

メール受信日から5営業日以内に、**9. 応募書類・資料** **④作品データ**の提出先 URL をお知らせしますので、2024年11月6日（水）日本時間 23:00 までに指定のリンク先にデータをアップロードしてください。

9. 応募書類・資料

- ① 基本情報入力フォーム
- ② アプリケーションフォーム（PDF ファイル）
アプリケーションフォーム A（日本語版）及び アプリケーションフォーム B（英語版）
※「アプリケーションフォーム A」、「アプリケーションフォーム B」は同内容です。両方ご提出下さい。
- ③ 推薦状 1 通（PDF ファイル）
芸術に関わる専門家（学芸員、批評家、大学教員など）からの署名入りの**英文**推薦状。
※推薦状執筆者の情報を「アプリケーションフォーム」の **3) 推薦人**に記入してください。
※A4 用紙に英語で書かれた署名入りの推薦状原本をスキャンし、PDF ファイルにしてメール添付にて、2024年10月30日（水）日本時間 18:00 までにお送りください。
- ④ 作品データ
アプリケーションフォームの **13) 過去のプロジェクト**に記入した作品データ。
※「応募書類・資料作成マニュアル」を参照の上、作成してください。
※指定したフォーマットや方法以外で応募された場合、審査対象外となる場合があります。
※提出資料は一定期間保管後、処分させていただきますのでご了承ください。

10. 応募書類送付先

応募先：apply_residency2025@tokyoartsandspace.jp

※本メールアドレスは応募申込専用です。ご質問等には回答致しかねますのであらかじめご了承ください。

※応募申込後のアプリケーションフォームや作品データの差し替え・変更は受け付けません。

11. 問い合わせ

プログラムに関する FAQ（よくある質問）はウェブサイトに掲載されています。掲載されている FAQ 以外のお問い合わせについては、2024年10月14日（月・祝）までに下記メールアドレス宛にお送りください。質問への回答は、2024年10月18日（金）以降に FAQ に追加し公開します。

Email: contact_residency2024@tokyoartsandspace.jp

※原則として、個別での回答は行っておりません。また、電話でのお問い合わせはご遠慮ください。

12. 個人情報について

いただいた個人情報は、本公募に関する連絡のためにのみ利用します。応募者の個人情報を正当な目的以外に無断で使用することはありません。

※本事業は令和7年度事業となるため、令和7年度事業計画及び予算が令和7年3月31日までに公益財団法人東京都歴史文化財団理事会及び評議員会で承認された場合において、令和7年4月1日に実施が確定されます。